

平成30年度当初予算 復活見積調書(部長)

健康福祉部

■介護保険事業特別会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 結 果	
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1	長寿いきがい課	訪問型サービス費	(住民主体支援事業費) 地域支え合い生活支援活動補助金	住民同士の助け合い活動により、地域の暮らしの問題が解決できるよう、地域における支え合い活動を継続的に発展させ、公的サービスにはない生活に必要な支援活動を創出することで、高齢者が住み慣れた地域でその人らしく生活を継続することができる体制を進めます。	各学区の協議体の推薦を受けた団体に 対して補助金を交付。 ・1学区あたり1～2ヶ所程度 平成30年度 2団体 以降各年度2団体程度 平成39(2027)年度以降 18団体	800	400	0	0	800	84	50		266	400	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
2	長寿いきがい課	一般介護予防事業	(地域介護予防活動支援事業費) 地域支え合い活動拠点(居場所づくり)補助金	地域において人が集い、地域に共通する暮らしの困りごとを共有し、地域の支え合い・助け合い活動へと発展する拠点の設置を支援します。	各学区の協議体の推薦を受けた団体に 対して補助金を交付。 ・1学区あたり最大4カ所 平成30年度 6カ所 うち新規4カ所、既存2ヶ所 以降各年度4団体程度 平成37(2025)年度 34カ所 平成40(2028)年度 42カ所	3,650	0	0	0	3,650	767	456		2,427		0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
3	長寿いきがい課	任意事業費	緊急通報システム設置支援費	月1回実施しているお元氣コールで聞き取った内容を、事前に登録されたメールアドレス(緊急連絡先等)へ報告することにより、高齢者の見守り体制の充実を図ります。	平成30年7月頃 契約事務 平成30年8～9月 利用者周知・利用者登録 平成30年10月 サービス開始	13,271	7,860	11,295	5,021	1,982					1,982	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
4	地域保健課	高齢者総合相談事業費	圏域地域包括支援センター臨時職員増員費	・地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続できるよう、圏域地域包括支援センターを市内6カ所に設置し、高齢者に関する相談、実態把握、適切なサービスや制度の利用への支援を行います。 ・地域包括支援センターの業務が円滑に行えるように、システム環境の整備を行います。	平成30年4月 委託先法人との業務委託契約(6法人、随意契約) 平成30年4月～平成31年3月 事業実施 現在、おうち自治体クラウド基幹システムに地域包括支援システムは構築できていないため、平成30年7月から現行システムの契約満了に伴い、基幹システムに包括システムを構築します。	177,182	21,215	168,541	12,574	7,432	6,981	3,491		7,660	-10,700	7,432	6,981	3,491		7,660	-10,700		部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
部合計						194,903	29,475	179,836	17,595	13,864	7,832	3,997	0	10,353	-8,318	7,432	6,981	3,491	0	7,660	-10,700		